



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報



ロータリー財団月間

第718回 平成13年11月28日(水)

〔本日のプログラム〕

2001～2002年度 国際ロータリーのテーマ

1. 点 鐘	次 回 予 告
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」	★12月5日(水) 会員卓話 恒吉 正志君
3. 食 事	12月セレモニー
4. 会 長 の 時 間	理事・役員会
5. 幹 事 報 告	★12月12日(水)
6. 委 員 会 報 告	夜間例会
7. 会 員 卓 話 梶田與之助君	年次総会
8. 点 鐘	

### 佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日 (12:30~13:30)	会 長	吉田 康一郎
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	宮原 建樹
事務局	宮崎県佐土原町大字下那阿3887-17 ☎880-0212	幹 事	岩下 廣美
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会 計	垂水 敏雄
		総務委員	池田 仁志

## 第717回例会記録 (2001. 11. 21)

### ☆会長の時間

会長 吉田康一郎 君

皆様今日は。  
本日は第717回の例会でございます。  
プログラムはクラブ協議会となっておりますので、そこらを踏まえて進行していきたいと思っております。

さて、先日の18日(日)佐土原町青少年育成町民大会が佐土原町の南庁舎、2階研修室にて開催され、当クラブより、宮原副会長、岩下幹事、恒吉新世代委員長の3名が参加して頂きました。(私は生憎、所用のため出席出来ませず、失礼致しましたが)大変ご苦労さまでございました。

後ほど、恒吉委員長より、ご報告いただきます。

皆様、ゴルフ好きの方、またゴルフに興味のない方でもご存知と思いますが、ゴルフ世界大会が、先日何十年ぶりに日本の静岡県太平洋クラブ御殿場コースで催されました。優勝の栄冠は南アメリカのアーニー・エルスとレティーフ・グーセンが勝ち取りました。世界最強のアメリカのチームが最初の悪い出だしを撥ね除け、最終日に見せた物凄い追い込みを見ながら、私は興奮で手に汗を握る思いを久しぶりに味わい、プレーに引き込まれるような感動も同時に味わいました。そして素晴らしいプレイヤー達に大きな拍手を送りました。

タイガー・ウッズとデービット・ジュバルの組を観戦するギャラリー多さはマス

ターズゴルフにも引けをとらないくらいでした。

先日開催された、ダンロップフェニックストーナメントにあの大物のデービット・ジュバルが来日し、参加したのはシ-ガイアのマイケル新社長のコネがあったと聞いておりましたが、世界の人々が認めるプレイヤーを何回も見ることが出来た11月はゴルフ好きの私にとって大変ラッキーな月でございました。

今週末になりましたが、地区大会の24日(土)は昼食が準備してあります。全会員義務出席です。再度、ご参加をお願いしておきます。

当日のGSEお世話担当の件は、山脇GSE委員より後でお話があると思っております。

### ☆幹事報告

幹事代理 田村勝二 君

#### 例会変更通知

11月22日(木)の例会は外部卓話のため、会場を四季亭に変更

高鍋 RC



## ☆出席報告

委員長代理 田村勝二君

会 員 数	29名
例会出席者	21名
出席率	72%
メーカーアップ者数	3名
修正出席率	82%
欠 席 者 名	神宮寺、宮本、太田、赤木、鬼塚

## ☆新世代委員会

委員長 恒吉正志君

11月18日(日)佐土原町 青少年育成町民大会が役場庁舎研修室で開催されたことは、先程会長からお話がありました。が、概要の報告を致します。

### 大会スローガン

1. 青少年を健全に育成するため健康で明るい家庭づくりに努めよう。
2. 地域ぐるみで青少年の社会参加をすすめよう。

- ◎『五つの行い』の実践
- ◎声かけ運動
- ◎ボランティア活動の推進

### 目的

地域における青少年の健全育成については、日頃から青少協や学校・PTAを中心に関係機関が緊密な連携を保ちながら推進している所であるが、近年、青少年を取り巻く社会環境は急速に悪化しつつあり、又、家庭環境の変化・価値観の多

様化・地域の教育力の低下など青少年の育成環境は依然として憂慮すべき状況にある。この時にあたり、更に青少年に対する町民の意識を一層喚起し、その力を結集して地域における効果的な青少年の健全育成を図るものである。

### 善行児童の表彰

#### 小学校の部

嘉村賢太郎君 (6年 男)

飼育委員会として飼育舎の生き物の世話をする補助役としてリーダーシップを大いに発揮している。

庄境あずささん (6年 女)

委員会活動や朝の奉仕活動等自主的に取り組み協力しながら活動を進めるリーダーシップを遺憾なく発揮している。

斉藤 祐希君 (4年 男)

3年生の時から車椅子で生活する親友の世話を自主的に行う。

吉村菜瑠美さん (6年 女)

4年生の頃から「佐土原少年少女合唱団」に所属し、毎週土曜日の午後佐土原町地域福祉センターにおいて歌や劇の練習に励んでいる。

斉藤李枝子さん (6年 女)

朝のボランティア活動の時間や午後の清掃の時間において熱心に取り組む姿は、本校の児童の模範となる。

日高 孝彰君 (6年男)

毎朝、登校前の子供達を一例に整列させ、7時30分迄には登校させている。挨拶等も率先して行っている。

藤崎 孝典君 (6年 男)

登校後、校門付近の清掃を率先して取り組んでいる。

岡林 千晶さん (6年 女)

祖父母と姉弟4人の生活において、食事の準備等の家事の手伝いをよくしている。

黒田 淳君 (6年 男)

各教科の学習活動や清掃活動等に進んで取り組み、栽培委員会活動では花の世話等、部長として責任感のある姿が見られる。

#### 中学校の部

中川 教生君 (3年 男)

基本的な生活習慣が確立され、係活動等に積極的に取り組み、責任を

持って遂行することができる。

**横田 真吾君 (3年 男)**

礼儀正しく何事にも真面目に取り組む模範的な生徒である。人当たりが温和で周囲とも良好な人間関係を築くことができる。

**坂本 美佳さん (3年 女)**

広瀬中学校の生徒会長として常に学校全体のことを考えながら生徒会活動の活性化に努力している。

**山下 晃代さん (1年 女)**

毎朝早く登校し、教室の備品の不足がないか点検し、すぐに報告してくれる。校内美化等にも積極的である。

**吉田 知生君 (3年 男)**

ボランティア団体「いちご会」の会長として第2、第4土曜日に佐土原駅の清掃活動作業に取り組み、その輪を広げた。

**意見発表**

小学生 5名

中学生 3名

(何れの意見も小、中学生とは思えないような素晴らしいものでした)

**五つの行い**

1. はい、いいえをはっきりいいます
2. はきものをきちんとそろえます
3. あいさつをよくします
4. 時間を守ります
5. 物を大切にします

**☆情報委員会**

委員長 林 厚雄 君

**ロータリー用語の解説**

**ポール・ハリス・フェロー**

これは1957年に始まったもので、ロータリー財団に米貨で1,000ドル(約12万円)の寄付をされた方に特色のある、ポール・ハ

リス・フェローメダル、襟章、認証状が与えられます。

ポール・ハリス準フェローは米貨で100ドルを寄付された方で、今後1,000ドルに達成するまで、その寄付を続けようと言う意思表示をしたときに贈られる表彰です。尚、その寄付額が1,000ドルに達した時点でポール・ハリス・フェローとして認証されます。

ポール・ハリス・フェローを認証された方で、更に追加寄付をされた方には段階に基づいて、それぞれ別の表彰ピンが贈られますが、米貨で10,000ドル(約120万円)以上の大口の寄付をされるとその方には、ダイヤモンドの入ったピンが贈られます。

このポール・ハリス・フェローの認証は、世界に親善と理解と平和を築く、ロータリー財団の多くのプログラムへの支援を継続して頂くための糧です。

我が佐土原RCロータリー財団の委員長は濱田松太郎君です。そして我が佐土原RCの名誉あるポール・ハリス・フェローは 山脇忍君、濱田松太郎君、正岡文郁君、梶田與之助君、垂水敏雄君、岩切正司君の6名です。



*Happy Voice*

夫婦揃っての誕生日にお祝いを頂きまして厚く御礼申し上げます。

梶田與之助  
規子

さわさわ風の声がする

ざわざわ なにか言っているぞ  
肩の力を抜いて…。頑張ります。

有り難うございました。

中武 幹雄

結婚記念日にお祝いを頂きまして、ありがとうございます。

中武 幹雄  
ちづ子